

UML Forum/Tokyo 2002 Conference Program DAY 1: 3月26日(火)

会場	【S】 HALL 500		【A】 HALL 300	【B】 HALL 1000 左	【C】 HALL 1000 右	【D】 East 9F 研修室
	Theater 500		School 180	School 180	School 180	Theater 150
テーマ	スポンサーセッション		テクノロジー	MDA	リアルタイム/組込	チュートリアル
10:00~10:50	<p>[K1] 基調講演:「リアルタイムシステムのための UML」 ブルース・パウエル・ダグラス (アイロジックス社 チーフ・エヴァンジェリスト)</p>					
11:05~11:55	<p>[M2] 特別講演:「Executable UML とレゴを使った組込システム開発の学習法」 レオン・スター (モデル・インテグレーション社 シニア・コンサルタント)</p>	11:00~12:10				<p>[T1] 「UML チュートリアル」 鈴木純一、Ph.D (UCアーバイン校). 田中祐 和田周 (OMG ジャパン)</p>
12:10~13:00	昼食	12:10~13:00	昼食	昼食	昼食	昼食
13:15~14:05	<p>[S1] 「実践的なソフトウェア開発プロセス(豆蔵プロセス)とツールの紹介」 瀬谷 茂 ((株)豆蔵 エンジニアリングソリューション事業部 上級コンサルタント)</p>	13:15~14:25	<p>[A1] 「UML、EJB、COM+を使ったモデル駆動型開発」 クリス・コプリン (テレロジック社 チーフ・テクノロジスト)</p>	<p>[B1] 「J2EE と Web サービスへの MDA の適用」 リチャード・ヒューバート (インタラクティブ・オブジェクトソフトウェア社 CEO)</p>	<p>[C1] 「OOAD による組込リアルタイム系ソフトウェアの開発」 堀松 和人 (ソニー株式会社 N&S テクノロジーセンター)</p>	<p>Part 1 Part 2 Part 3</p> <p>(本チュートリアルは 18:25 まで続きます。途中、昼食および休憩(随時)が入ります。)</p>
14:20~15:10	<p>[S2] 「OOT Development and Training: WBT を活用した社員研修の実践」 堂山 真一 (NTT コムウェア株式会社 IT 商品本部、商品企画部担当部長)</p>	14:35~15:45	<p>[A2] 「アクション・セマンティクス」 コンラッド・ボック (カピラ・テクノロジーズ社標準担当ディレクター)</p>	<p>[B2] 「モデル駆動型アーキテクチャ(MDA)とその使用法」 シュリダール・イエンガー (ユニシス社 フェロー)</p>	<p>[C2] 「OA 機器制御ソフトの開発におけるアクション・セマンティクス/MDA 適用事例」 太田 寛(富士ゼロックス(株)CTD&SW 開発統括部)</p>	
15:25~16:15	<p>[S3] 「UML 活用事例: 人材派遣基幹システム構築事例」 竹内 政博((株)パソナテック) 平沢 章(ウルシステムズ(株))</p>	15:55~17:05	<p>[A3] 「エージェント・ベースのアプリケーションのモデリング」 ジェームス・J.オデール ジェームス・オデール・アソシエイツ社)</p>	<p>[B3] 「プラットフォーム依存からの脱却 MDA はシステム設計をどう変えるか?」 大谷 真((株)日立製作所ソフトウェア事業部長)</p>	<p>[C3] 「組込ソフトウェアの部品化と再利用」 山田 大介 ((株)リコー 画像システム事業本部 CC 開発グループ リーダー)</p>	
16:30~17:20	<p>[S4] 「集中型サービスにおけるモデル駆動型ソリューション」 コンラッド・ボック (カピラ・テクノロジーズ社 標準担当ディレクター)</p>	17:15~18:25	<p>[A4]パネル: 「ユーザーは UML 2.0 に何が期待できるか?」 パネリスト: ジム・オデール、シュリダール・イエンガー、クリス・コプリン</p>	<p>[B4] 「パラメータ化フレームワークによる高速アプリケーション開発」 依田 智夫 ((株)シナジー研究所 代表取締役)</p>		

UML Forum/Tokyo 2002 Conference Program DAY 2: 3月27日(水)

会場	【S】 HALL 500	East 9F 研修室		【A】 HALL 300	【B】 HALL 1000 左	【C】 HALL 1000 右
	Theater 500	Theater 150		School 180	School 180	School 180
トラック	スポンサーセッション	リレーセミナー		テクノロジー	ケーススタディ	ビジネス/テクノロジー
9:10-9:55	UML ロボットコンテスト表彰式					
10:00~10:50	[K2] 基調講演:「システム構築のパラダイムを変える MDA」 リチャード・マーク・ソーリー、Ph.D (OMG 会長兼 CEO)		10:00~ 10:50			
11:05~11:55	[M2] 特別パネル:「MDA は次世代の”プログラミング言語”にできるか?」 イヴァー・ヤコブソン/リチャード・ソーリー/大成宣行		11:05~ 11:55			
12:10~13:00	昼食	昼食	12:10~ 13:00	昼食	昼食	昼食
13:15~14:05	[S5] 「ソフトウェア開発「地獄」からの脱出」 イヴァー・ヤコブソン (ラショナル・ソフトウェア社 ビジネスエンジニアリング担当副社長)	[D5] 「業務分析から始めるコンポーネント設計」 高橋 俊夫(ケン・システムコンサルティング(株) 常務取締役)	13:15~ 14:25	[A5] 「UML によるコンポーネント・ベースのモデル駆動型開発」 コリン・アトキンソン (カイザーズスラウターン大学)	[B5] 「モデル駆動型アプローチによるテレコム・アプリケーションの開発」 トーマス・ウェイガート、Ph.D (モトローラ社)	[C5] 「開発者から見た UML 2.0 の可能性」 山田 正樹((有)メタボリック)
14:20~15:10	[S6] 「UML を活用した実践的ビジネス構築アプローチ:UMLaut」 矢崎 博英 (ウルシステムズ株式会社 テクノロジ所属 シニアコンサルタント)	[D6] 「Magic Draw による UML モデリング」 内田功志 (IT プロフェッショナルスクール講師 システムビューロ代表)	14:35~ 15:45	[A6] 「UML をプラットフォーム/ドメイン向けにカスタマイズする」 モーガン・ビョルクカンデル (テレロジック社 メソッド・スペシャリスト)	[B6] 「UML をソフトウェアからシステムへ拡張する」 サンフォード・フリーデンタール (ロッキード・マーチン社 システムエンジニアリング担当マネジャー)	[C6] 「サービス指向アーキテクチャのモデリング」 鈴木純一、Ph.D. カリフォルニア大学アーバイン校
15:25~16:15	[S7] 「モデリングはどこへいった? 超人 XP プロジェクトの紹介」 梅澤 真史((株)豆蔵 コンサルタント) 阿部 和広((株)オブジェクトディメンション 副社長)	[D7] 「XML の標準化動向と UML」 (XML コンソーシアム)	15:55~ 17:05	[A7] 「XMI と MOF を使ったモデル駆動型インテグレーション」 シュリダール・イエンガー (ユニシス社 フェロー)	[B7] 「ウェルズファーゴ銀行における UML/MDA 活用事例」 ポプ・キャラジック (ウェルズファーゴ銀行)	[C7] 「UML によるビジネスモデリング・パターン」 飯島淳一(東工大)/鞍田友美(東芝)/羽生田栄一(豆蔵)
16:30~17:20	[S8] 「新企業情報システムを実現するコンポーネント指向業務設計技法」 湯浦 克彦 ((株)日立製作所、チーフコンサルタント)		17:15~ 18:25	[A8] 「UML とエージェントを使ったワークフロー・システムの開発」 ジェームス・J・オデール (J.オデール・アソシエイツ社)		